



思斉館だより

佐賀市立小中一貫校思斉館
家庭地域連携部

ふれあい

2013年12月24日 発行

第2号

「学び」

●授業力を磨いています●

全教師が授業を公開し、互いの授業を参観・批評しあうことで、「分かる授業づくり」を目指しています。これまでに、小学部で23コマ、中学部で12コマの公開授業を行ってきました。担任以外にも級外や養護教諭、栄養職員も授業を行います。1月までに、小中学部すべての公開授業が終了します。

授業に当たっては、今年度テーマ『表現力育成』をめざし、「話し合い活動」を授業の中に明確に位置づけることで、表現力（伝える力、聞く力）をつけたり、考えを深めたりする場の設定をしています。

また、小学部では、11月から導入された電子黒板を使った授業に取り組みました。国語、算数、社会、理科、外国語活動、総合的な学習の時間など、様々な教科・場面で、視覚・聴覚にうったえながら、効果的に活用する方法を検証中です。中学部は、来年度2学期に、電子黒板導入が予定されています。



上の写真は、11月20日に、7年3組で行われた、中学部緒方先生と重松先生による数学の全校研授業の様子です。



左の写真は、11月28日に、6年3組で行われた、嬉野先生と黒田先生による理科授業の様子。中学部からの乗り入れと電子黒板の活用が提案されました。

【チャイム着席、立腰、1人1日1スポットライト】の取り組み

学力を下支えするものとして、2学期は特に上記のことを重点的に取り組みました。中学部は、以前から「立腰」の取り組みをしています。2学期から小学部高学年で実施することになりましたが、今では低学年も学級に応じた内容で取り組んでいます。授業に臨む落ち着きと心構えを持たせることで、意欲と理解力がアップします。

りつ よう
立腰
自分をみつめる
ことのできる姿勢

【立腰の姿勢のとり方】

1. お尻を思いっきり後ろに突き出す
2. 反対に、腰骨をウンと前へ突き出す
3. 下腹部に力を入れ、肩の力を抜く

自分がこの姿勢を保っているか
自分に問う

「家庭・地域連携」

●家庭学習の手引き●

毎年配布している「家庭学習のてびき」をご存じでしょうか？ まだ見ていないという方は、ぜひご一読ください。もしかすると、困ったり、悩んだりされていることが解決？とまではならないでしょうが、解決のための手助けにはなるかもしれません。まず、「家庭学習のための5か条」を見てください。

5項目ありますが、そのなかでも◎決まった時間に、決まった場所で学習しよう

◎宿題は必ずませよう

の2項目を最優先してください。特に、「決まった時間に、決まった場所で学習する」は家庭の協力なしにはできないことです。「保護者の方へのお願い」の第1に、「家庭では勉強しやすい環境づくりを心がけましょう」をあげているのは、そのような理由からです。

勉強をする机には、教科書やノートなど学習に必要な道具がそろっていますか？ ノートやプリントを広げることができますか？ マンガや小説などが手の届くところにありませんか？ ゲームが大切に机の上においてありませんか？

勉強のじゃまになる物が、手を伸ばせば届くところにあれば、勉強に集中できなくなってしまいます。

子ども部屋や勉強机をレジャーランドにしないようにしましょう！

小中一貫校 思斉館
学力向上につながる家庭学習をしていますか？ -家庭学習のびき-
がんばろう！ 思斉っ子の家庭学習

家庭学習のための5か条

1. 決まった時間に、決まった場所で学習しよう。
2. 机の上をかたづけ、勉強に集中できるようにしよう。
3. 宿題は必ずませよう。
4. 今日の学習を復習しよう。
5. 明日の学習の手習い準備をしよう。

保護者の方へのお願い

- ◇ 家庭では勉強しやすい環境づくりを心がけましょう。
- ◇ 学校と連絡を取り合います。(連絡帳や通信)
- ◇ 児童生徒の学習への関心を高めましょう。
- ◇ 子どもへの声かけや励ましをしましょう。
- ◇ 将来の夢や目標について語り合えましょう。

学年	前期				中期			後期	
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級
学習の量	自分のペースで学習できる。				自分のペースで学習できる。			自分のペースで学習できる。	
学習の時間	学習時間を増やし、集中して学習に取り組むことができる。				学習時間を増やし、集中して学習に取り組むことができる。			学習時間を増やし、集中して学習に取り組むことができる。	
学習の場所	机の上をかたづけ、勉強に集中できるようにしよう。				机の上をかたづけ、勉強に集中できるようにしよう。			机の上をかたづけ、勉強に集中できるようにしよう。	
学習の道具	教科書やノートなど学習に必要な道具がそろっている。				教科書やノートなど学習に必要な道具がそろっている。			教科書やノートなど学習に必要な道具がそろっている。	
学習の成果	30分以上	40分以上	40分以上	50分以上	60分以上	70分以上	90分以上	120分以上	150分以上
学習の目標	音読 読書 日記	手習い復習 漢字学習(漢字帳) 四則や算数などのドリル学習	自主的な学習 四則や算数の復習問題のプリント等		テストに向けた計画的な自主的な学習 各教科からの宿題 手習い復習			学年からの宿題 読書等	

平成25年度小中一貫校思斉館 家庭・地域連携部発行

「育ち」

第3回思斉館体育大会 9/15(日)



小中一貫校となって、3回目の体育大会。今年は、一時雨のため中断したものの、全プログラムを実施することができました。大会スローガン『百花斉放～本気で闘え 思斉館～』を掲げ、小中児童・生徒が一堂に集まりました。「大玉送り」や「選抜リレー」、また交流学年による合同の遊戯走など、小中が共に力を合わせて挑むプログラムもあり、たくさんの声援が送られました。

1・9 交流遊戯走
「ひよこのおさんぽ」
9年生が優しく1年生をリードしてくれました。



赤団、青団、それぞれの応援のパネル。力強さを感じます。



全校ボランティア活動 10/16(水)

小中合同縦割り班による全校ボランティア活動が10月16日(水)の5時間目に行われました。赤組、青組、黄組に分かれての縦割り班では、9年生がリーダーとなり、それぞれに分担された活動場所で、ゴミ拾いや草むしり、トイレの掃除などに汗を流しました。高学年や中学部の子ども達は、低学年の子に掃除のやり方を優しく教えてくれ、1時間の活動終了時には、「こんなにいっぱい頑張ったよ！」と、どの班もいっぱい膨れ上がったゴミ袋を満足そうに抱えて集合しました。



あいさつ運動 9/24(月)～11月6日(水)

縦割り班による「朝のあいさつ運動」に取り組みました。7時50分から8時5分まで、東門と西門に立ち、登校してくる人達に元気な声で「おはようございます。」とあいさつをしました。自然にあいさつが飛び交う学校にしていきたいと思えます。そのためにも、学校だけに限らずお家や地域の中でも、大人からの声かけをしていきましょう。

